

テーマ：『 カイコの変身～カイコとわたしたちのまち 』

横浜市立 原小学校

Tel. 045-362-2020 担当者： 平川 一博



■実践内容:

原小学校では、毎年三年生の理科の学習でカイコの飼育を行っているが、今回は、カイコからとった絹糸からできる製品や瀬谷区の代表的な産業であった養蚕にも目を向け、総合的な学習として活動を進めた。全員が、毎日家に持ち帰り、かいこの世話を続け、成長の記録をとり続けた。成長したところで、複雑な思いを抱きつつも、糸をとったり、繭で工作をしたりした。それから、「長屋門」で養蚕に関わる昔の道具を見せてもらったり、課題別のグループに分かれ、調べたりしたことを「原っぱタイム」という総合学習の発表の場で保護者や地域の方に向けて発信した。

■実践成果:

生き物を育てることのむずかしさ、そしてその生き物の命をもらって、産業が栄え、人間の暮らしが豊かになってきたことを子どもなりに学ぶことができた。「カイコ」という教材を通して、桑の葉の残る自然豊かな環境・地域の昔を伝えてくれる歴史的な建物「長屋門」・養蚕が盛んだったころのことを教えてくれる地域の方々との貴重なふれあいができた。

■実践ポイント:

体験活動と見学・地域の方との交流などを計画的に進めることにより、三年生なりに生き物と産業・産業と地域について考えることができた。